

西小っ子だより

【校訓】 直く 正しく 美しく

たつの市立掛西西小学校
〒679-4023
たつの市掛西町住吉142番地
Tel 0791-66-0021
Fax 0791-66-2613
発行責任者 校長 新家 洋一

古都に学ぶ～1泊2日の修学旅行～

9月29日(木)・30日(金)、1泊2日で奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。

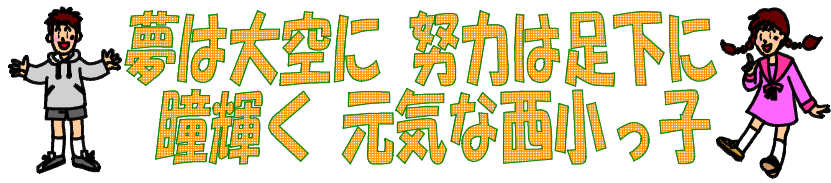
朝早く暗いうちから学校に集合し、クラスごとに2台のバスに分かれて出発しました。まずは法隆寺(①)を訪れました。続いて奈良公園へ移動し、食事や買い物(②③)を済ませ、東大寺のお水取りで有名な二月堂(④)・大仏殿(⑤)・金剛力士像が睨みを利かす南大門(⑥)等を巡りました。それから一路京都へと向かい、宇治平等院(⑦)・清水寺(⑧⑨⑩⑪)を訪れてから、宿泊先の旅館(⑫⑬)に入りました。2日目は慈照寺銀閣(⑭)、大政奉還の舞台となった二条城(⑮)、鹿苑寺金閣(⑯)と巡ってから、最後に東映太秦映画村(⑰)でグループ行動となりました。こう記載すると、ほとんどお寺巡りのような旅程ですが、歴史の学習だけでなく、写真にもあるように友だちと一緒に土産を買ったり旅館で過ごしたりする時間も、おおいに楽しんでいました。天気にも恵まれ、充実した修学旅行となりました(文中の()内丸数字は写真番号)。



ありがとうございました
3年生の公民館・コミセン・教育集会所学習では、自治会長さま、運営委員長さま、地域のみなさま、職員のみなさまに大変お世話になりました。また、自然学校、修学旅行の際には、5・6年生の保護者のみなさまには児童の送迎について、地域のみなさまには送迎時の自動車やバスの駐車に関して、ご理解、ご協力を賜りました。さらに、他校の教職員の来校が多くあった場合も、農道への駐車に関してご理解とご協力をいただいております。重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

先週、1学級が学級閉鎖となりました。全国的には新型コロナウイルス新規感染者数は減っていますが、学校では増減を繰り返しており、今一度感染防止対策の確認・徹底をはかります。ご家庭でも、引き続きお子さまの体調管理、感染予防にご配慮くださいますようお願いいたします。

(裏面もご覧ください)



《9月12・13日(月・火) 3年「公民館についての学習」》
《9月14日(水) 3年「コミセンについての学習」》

各自治会の公民館やコミュニティーセンターでは、地域の方々が集い、自治会の話し合い、交流活動、学習(講座)等が行われていることをはじめて知った児童も多く、身近にある施設について、しっかりと学ぶことができました。



《9月15日(木) 学び舎学級「先輩の話を聞こう」》

学び舎学級で学ばれていた先輩に来ていただき、子どもたちの質問に答える形で、お話をさせていただきました。今も続く「合同学習発表会」での弁論の経験は、多くの人と接する今の仕事に、ずいぶんと役に立っていることなど、今後につながるお話をしてくださり、子どもたちも励みになったようです。



《9月16日(金) 5年「食肉センター出前講座」》

食肉センターの職員の方のお話から、命をいただいて自分たちが生きていることや、食肉が優れた技術で加工され、自分たちの口に入るまで徹底した衛生管理の下におかれていること等を学びました。



《9月27日(火) 3年「構教育集会所についての学習」》

学び舎学級や子ども講座で馴染み深い教育集会所について、行事や学習をとおして強い心と体をつくる所、友達と仲良くしたり勉強したりする所と教えていただきました。12月3日に人権交流なかよしコンサートが開催されると聞き、子どもたちは今から楽しみにしています。



《10月4日(火) 2年「図書館・本の読み聞かせ」》

《10月6日(木) 1年「図書館・本の読み聞かせ」》

図書館司書に来校いただき、ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをしていただきました。ストーリーテリングは、想像力を働かせながらお話を聞きます。子どもたちはしっかりと耳を傾け、各自が頭の中に描いた物語の世界を楽しんでいました。



《10月6日(木) 4年「認知症キッズサポーター講習」》

たつの市地域包括支援課並びにボランティアのみなさまに、講話や楽しい寸劇をとおして認知症について教えていただきました。講習後オレンジリングをいただいた子どもたちは、キッズサポーターとして、認知症の人の支援に少しでも役立ちたいと考えるなど、よい学習の機会となりました。



森の木をつぶやき Vol.6

~健康の森から、いつも西小っ子を見つめている森の木のつぶやきです~

2学期もほぼ半分過ぎたよ。この間、いろいろな勉強をしてきたね。フィールドワークに出かけたり、講師先生に来ていただいたり、学校の先生以外からいっぱい学んだね。それから、美術展に向けての絵画や書写の作品制作に音楽学習発表会の練習と、西小っ子のみんなは、本当によく頑張っているなって、森の木は感心して見ているよ。明日は音楽学習発表会だね。練習の成果を来てくださったみなさんに、しっかりと届けたいね。楽しさ、美しさ、迫力……。届けたいものには、学年によって当然違いあるとは思っただけれど、共通しているのは、みんなの一生懸命さとか真剣さだよ。届けたいものが届けられたら、きっと素晴らしい演奏になるよ。応援しているからね。(つづ)

まつりから帰る人びとが
ときどき 通りすぎていきます
遠い宇宙からやってきて
また どこかへ遠ざかっていくように
—— こんばんは
人びとは きまってる
そうあいさつしていくのでした
思いがけないことに
このわたしにまで
星の美しい村でした
星たちが 人びとの心の中に
住みついてるかと思われ村でした

星の美しい村でした
手をさしあげて
静かにふれば
星くずが 雪のように
舞いおりてくるかと思われ村でした
いとこに連れられて
村まつりにいく 道すがら
わたしは なんと立ちどまって
星空を見あげたことでしょう

今月の詩 — せひご家族と一緒に、お読みください
星の美しい村
鈴木 敏史

とても美しい詩で、私が大好きな詩の一つです。ここ2年、コロナ禍のため、祭りができなかったところも多く、今年も、大勢の人が道を行き交うような光景は見られないかもしれません。でも、想像力をはたらかせてみましょう。祭りの情景をイメージしながら、星空を見上げてみてはどうでしょう。そして、星空の美しさだけでなく、あいさつの美しさにも思いをはせてみませんか。